



としょかんだより

ひろみなみしょうがっこうとしょかん
広南小学校図書館

れいわ ねん がつごう
令和5年6月号



「ぽつぽつ」「ぱらぱら」「しとしと」「ザーザー」「ゴーゴー」…みなさんは、このような言葉を聞いて、どんな雨を想像しますか？雨の音をあらわす言葉は、日本語にはまだまだたくさんあります。その言葉を聞くと、みんなが同じようにどんな雨かも想像することができますね。日本語ってすてきですね。今年は、梅雨入りが早く、雨の多い季節になりました。6月の学校図書館は、「雨の日によみたい本特集」をしています。雨の日が楽しくなるような本がたくさんありますので、ぜひ、借りてみてください。

あめのおとつて
くさにしとしと
いけにぼちよぼちよ
ほどうにぴちぴち
かさにはうらうら
とたんのやねには たんたか たんたか
おもしろいんだけど
でも
あんなにたかいたかい
てんからふってくる
とちゅうのおとは
ああどんなだろう

あめのおと

まごみちお



ほかにも、むし歯よぼうデーコーナーや、防災の本コーナーもあります。



<めざせ！読書王👑について>

読書王は1学期に各クラスで一番本を借りて読んだ人(10さつ以上)に、賞状とトロフィー🏆がおくれます。今の時点(5/30)で、もう16さつも借りている人(3年生)がいます。まだまだ、時間はたっぷりありますので、みなさん、図書館でたくさん本と出会って、「我こそは読書王👑」になってくださいね。

<6月のおすすめの本> 「おじさんのかさ」 佐野洋子 作



おじさんには、お気に入りのりっぱなかさがありました。おじさんは、かさがぬれるのがいやで、かさをさそうとしません。ある雨の日、おじさんは、子どもたちの歌を聞きます。すると…?! みなさんにもお気に入りのかさ、ありますか？

